

CS こひつじ科礼拝式次第

2020年5月24日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「愛には恐れがない。完全な愛は恐れを締め出します。」

ヨハネの手紙 一 4章18節

4、けさもわたしの

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ テモテへの手紙二3章16節

「聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。」

おはなし 「聖書以外に神の救いはない！」

狩野照乃先生

皆さんは教会学校に来ることは楽しいですか。午後になれば、教会のお友達と遊ぶ時間が沢山あるので、楽しみですか。時には行きたくないこともありますか。体の調子が悪い時や、幼稚園や学校の行事と重なってしまった時などは、教会に来ることはできません。皆さんは一人で教会に来られなくても、幼い時から、お父さんお母さん、お爺ちゃんお婆ちゃんが教会に連れて来て来てくれています。お仕事がお休みの日に、大変な思いをして、教会に連れて来て来てくれています。そもそも何故、毎週日曜日に、教会に通うのでしょうか。それには、ちゃんと理由があるのです。

今日の聖書箇所「テモテへの手紙」は、パウロさんがテモテさんに送ったお手紙です。パウロさんが使徒として出かけた2回目の伝道旅行の時にテモテさんと出会います。テモテさんは、幼い頃から聖書の教えをよく学んでいて、パウロさんの伝道をきっかけに弟子になりたいと思いました。テモテさんは評判の良い人でしたので、パウロさんは弟子にして一緒に連れて行くことにしました。こうしてテモテさんは、パウロさんのような立派なキリスト者を目指して歩み始めます。そんな我が子の様に可愛い弟子のテモテさんに、パウロさんは牢屋の中から手紙を送りました。パウロさんは、自分がいつ処刑されるかわからない状態の中で、テモテさんに善い伝道者になってほしいと思い続けていたので、アドバイスをして励ますために手紙を送ったのです。使徒たちの伝道旅行は、各地に多くのキリスト教の信者を誕生させましたが、その中には教会から離れようとしている人たちや、間違った考え方をする人たちが出てきました。そのことをパウロさんは非常に心配していたので、間違った考え方をを持った教会にならないため、また、教会そのものが無くなっ

てしまわないためにも、テモテさんを励まして、力づける必要があったのです。

今日の聖書箇所にはこう書かれています。「聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。」さあ、これは一体どういうことなのでしょうか。聖書は、神さまが、神さまとの約束を守る人に対して言葉を伝えてくださったもので、この言葉を自分の子どもたちや、その子どもたち、またその子どもたちへと伝えていくために書かれた本なのです。人は神さまについて何を信じれば良いのか、また神さまは、人に対してどんなことをしてほしいのか、どういう思いで、どういう言葉で話して、どういう行動をしてほしいのかについて、詳しく書かれています。また、皆さんがこれから大人になって社会の中で働くことになった時、とても役に立ちます。幼い頃から教会に来ていけば、上手にお座りをしてお話を聴くことができたり、自分の名前を言えるようになったりと、大人になるまでに覚えなければいけないたくさんの事が、人より多く訓練されて、早く覚えることができるようになるのです。幼い頃から聖書のお話を聴くことは、学校の教科書では教えられない、とっても大切な事が学べるのです。

私たちは、聖書のお話を聴いて、たくさんの事を学ぶために教会に来ています。そして毎週礼拝に出席し続けることで、教会から離れず、神さまを信じ続けることができるのです。けれども、時には聖書の学びが嫌になったり、別の楽しいことをしたくなったり、教会に来ることそのものが嫌になったりすることもあるかもしれません。教会から離れた人や本から学んだことでは、神さまによる救いを知ることはできません。それは、自分勝手な考えや行動を起こさせることしかできません。そんな時でも神さまは、私たちが毎週礼拝に出席して、聖書を学ぶことを期待して待っていてくださいます。そして教会に来てくれたことを大変喜んでくださいます。そのことを覚えて、毎週教会に来て、神さまの御言葉である聖書から学び続けていきましょう。

ではお祈りします。目を閉じて神さまに心を向けてください。教会のかしら、救い主の父なる神さま、今朝も私たちを教会学校に集められ、聖書を学ぶ時を与えてくださり感謝いたします。聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益であることを信じて、迫害と苦難の中でも教会から離れないように守り、導いてください。今週も神さまにすべてを委ねて、お互いを思いやり、喜びの中で、主と共に歩いていく事ができますように。わたしたちの救い主イエスさまのお名前を通してお祈りします。アーメン。

(けんきん) 再開後にまとめておささげください

59、イエスさまがいちばん

子どもカテキズム問5：私たちがそれらを知るために神さまが与えてくださったものはなんですか。

答：聖書、神の御言葉です。

参考カテキズム：ウエストミンスター信仰告白 1章1節、4節

ウエストミンスター大教理問答 問2、3、155

ウエストミンスター小教理問答 問2、3、89

ベートマン 原詞
中田 羽後 訳詞

4 けさもわたしの

ローズクランズ 作曲

あかるく ♩ = 60



1. けさもわたしのちいさいくちよか
2. けさもわたしのちいさいみみよか



みのめぐみをほめたたえよ
みのことばにききしたがえ



(おりかえし)
かみさまきょうもみこころを



おこなうひにしてくださいアーメン
(賛美)

1. けさもわたしのちいさいくちよ
神のめぐみをほめたたえよ
2. けさもわたしのちいさいみみよ
神のことばにききしたがえ

(おりかえし)

神さまきょうもみ心を

おこなう日にしてください

